



株式会社メニコン

2023年3月期 第3四半期決算説明資料

証券コード : 7780



2023年2月10日



目次

I .2023年3月期第3四半期 連結業績概要

II .2023年3月期通期 連結業績予想の修正

III .Topics

I .2023年3月期第3 四半期 連結業績概要

決算のポイント

➤ 2023年3月期第3四半期 連結業績

売上高：**824億円** 前年同期比 **+10.4%** (増収)

- ✓ メルスプラン累計会員数：**134万人** 1DAY会員数が増加
- ✓ アジアを中心に海外売上高伸長

海外売上高：190.7億円 → 246.2億円 (+29.1%)

円安による影響 + 12.6%、現地通貨建の伸長 + 16.5%

海外売上高比率：25.5% → 29.9% (+4.4pt)

売上総利益：**443億円** 前年同期比 **+12.7%** (増益)

原価率：47.3% → **46.2%** (△1.1pt)

営業利益：**105億円** 前年同期比 **+31.7%** (増益)

営業利益率：10.8% → **12.8%** (+2.0pt)

2023年3月期第3四半期 連結業績サマリー

百万円

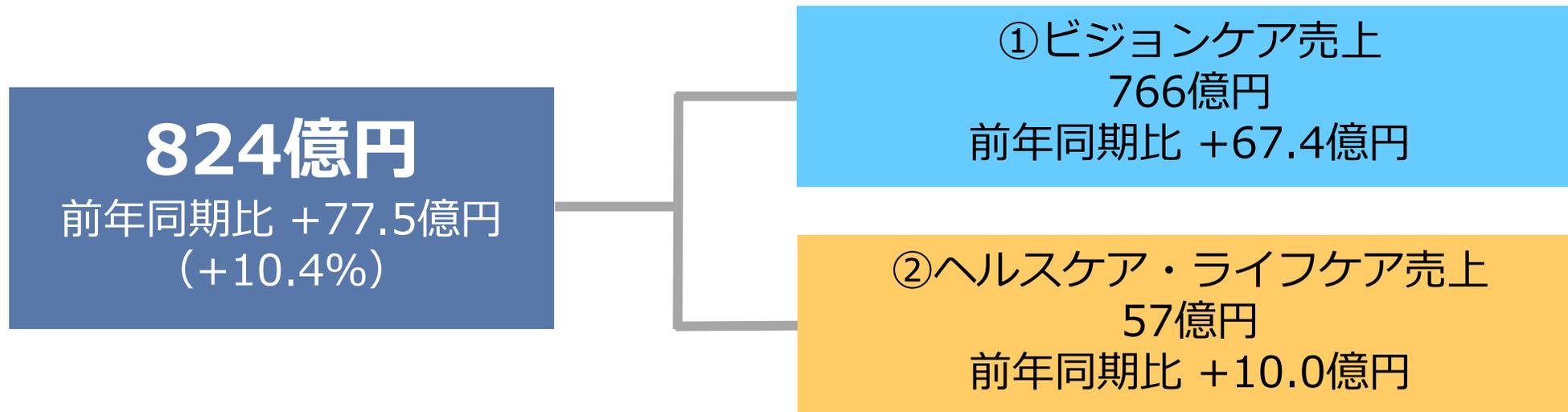
	2022/3期 3Q	2023/3期 3Q	前年同期比
売上高	74,705	82,463	+10.4%
売上原価	35,318	38,091	+7.9%
(原価率)	47.3%	46.2%	(△1.1pt)
売上総利益	39,386	44,372	+12.7%
販売費及び一般管理費	31,348	33,786	+7.8%
(売上高販管费率)	42.0%	41.0%	(△1.0pt)
営業利益	8,038	10,585	+31.7%
(売上高営業利益率)	10.8%	12.8%	(+2.0pt)
経常利益	8,093	10,411	+28.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,358	6,858	+28.0%

売上高の内訳

	2022/3期 3Q	2023/3期 3Q	前年同期比	百万円
連 結 売 上 高	74,705	82,463	+10.4%	
① ビ ジ ョ ン ケ ア	69,945	76,693	+9.6%	
国 内 売 上 高	53,366	55,107	+3.3%	
メ ル ス プ ラ ン	33,420	34,211	+2.4%	
物 販 ※ ・ そ の 他	19,945	20,896	+4.8%	
海 外 売 上 高	16,578	21,586	+30.2%	
欧 州	6,696	7,944	+18.6%	
北 米	887	1,031	+16.3%	
ア ジ ア	8,614	12,155	+41.1%	
オセアニア・アフリカ等	381	454	+19.4%	
② ヘルスケア・ライフケア	4,760	5,769	+21.2%	
国 内 売 上 高	2,267	2,731	+20.4%	
海 外 売 上 高	2,492	3,038	+21.9%	

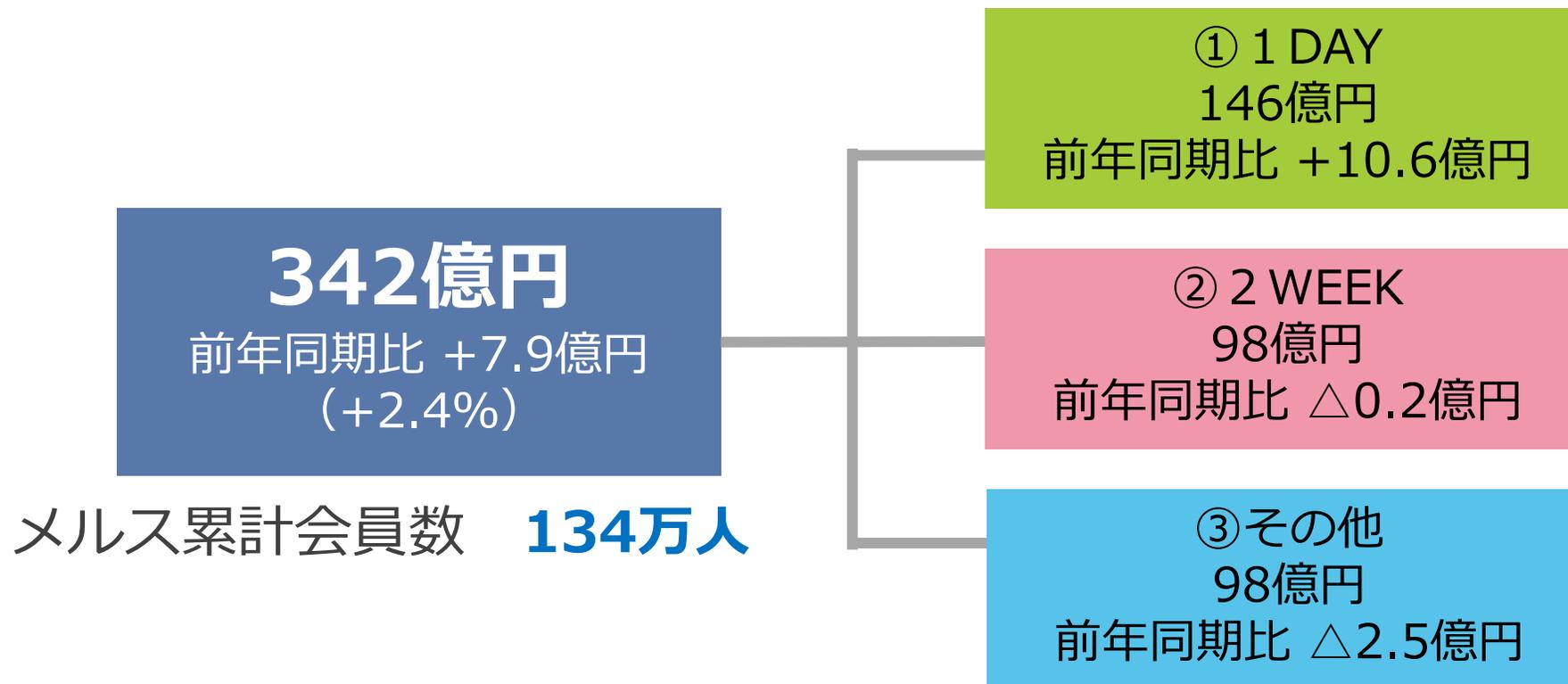
※「物販」はコンタクトレンズ・レンズケアを指します。

連結売上高



主な理由

- ① 1 DAYを中心とした国内売上高及びアジアを中心とした海外売上高の増加
- ② 食品事業及び環境・バイオ事業の売上増加



主な理由

- ① 1 DAY会員数が増加
- ③ コンベンショナルレンズ会員数が減少

ビジョンケア
メルスプラン(国内)

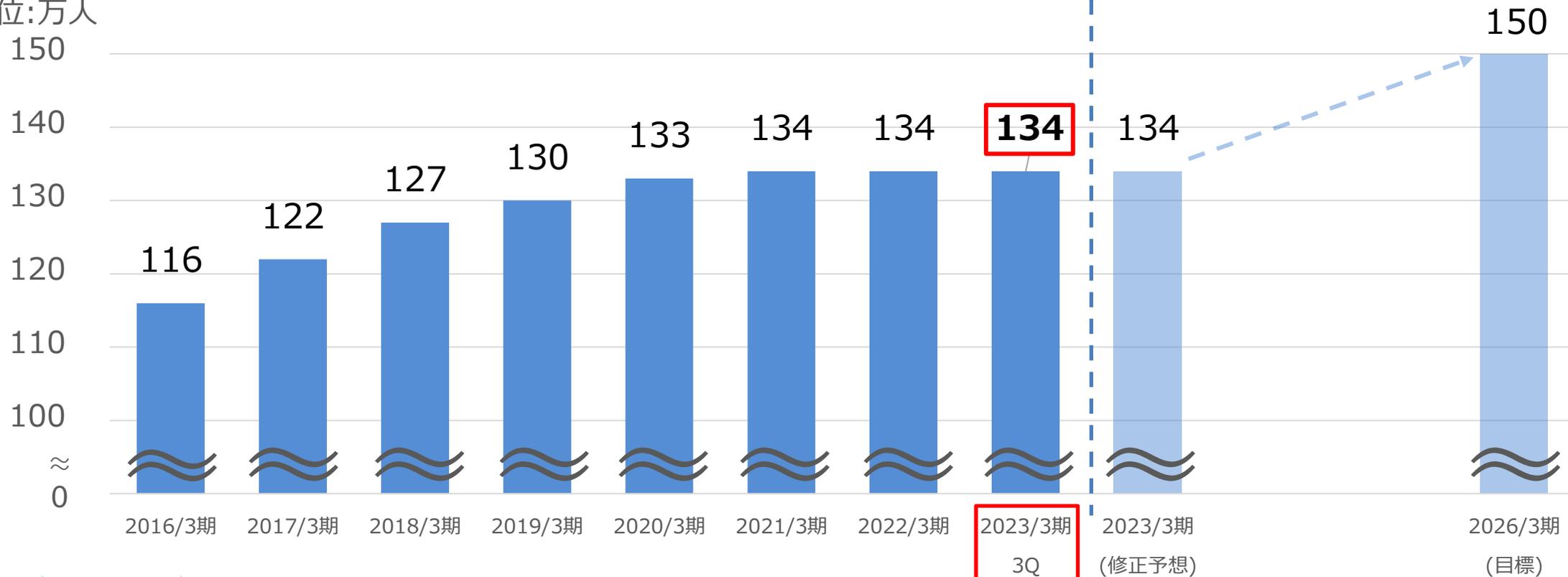
メルスプラン累計会員数推移

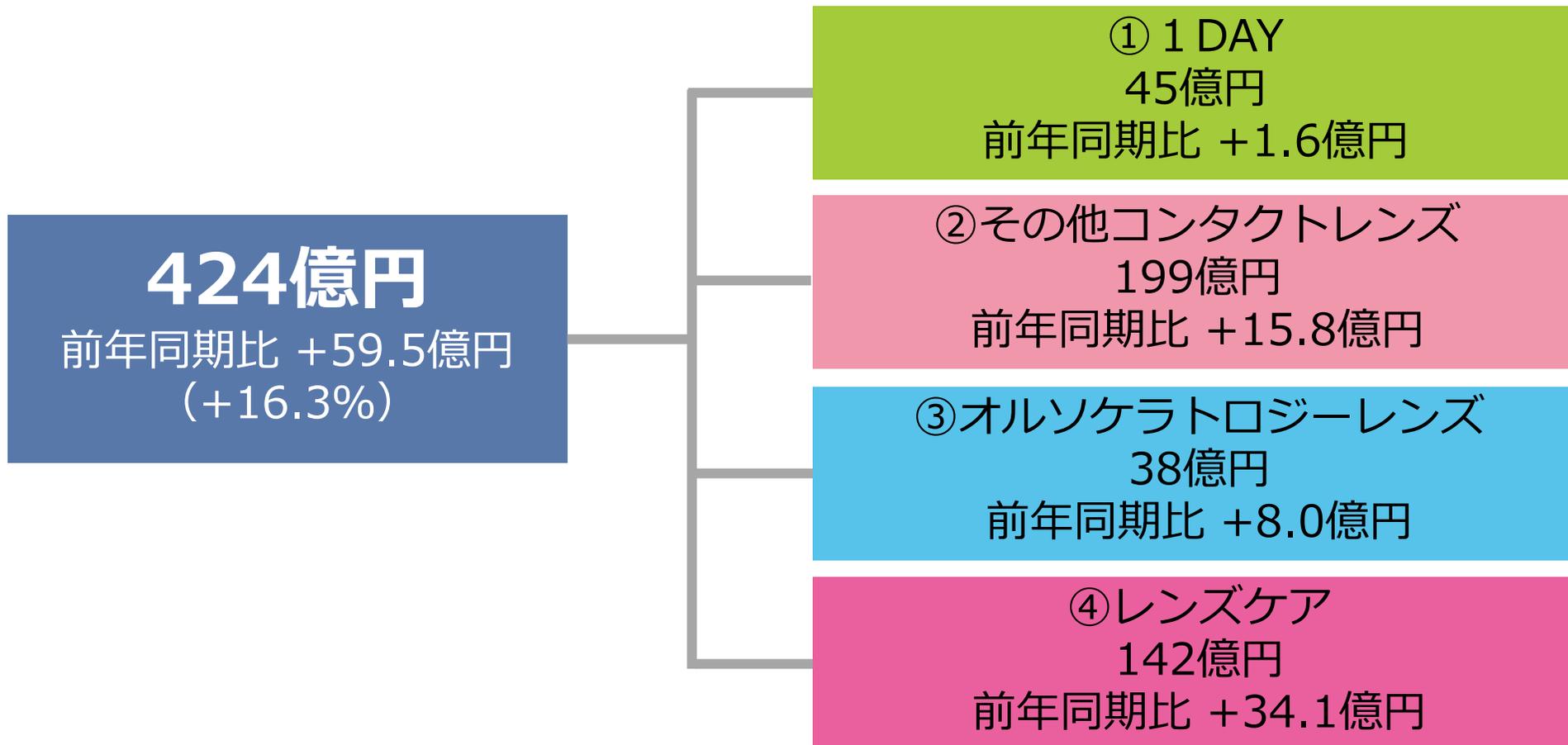
✓ 2023/3期3Q(実績) : 134万人 2023/3期(修正予想) : 134万人

理由：グローバル市場での1DAYレンズの供給量を上回る需要が会員獲得に影響

対策：商品ラインアップ拡充（2WEEKメニコン Rei マルチフォーカル）や
入会キャンペーン及びマス広告などの販促活動による他商品での入会促進

単位:万人





主な理由

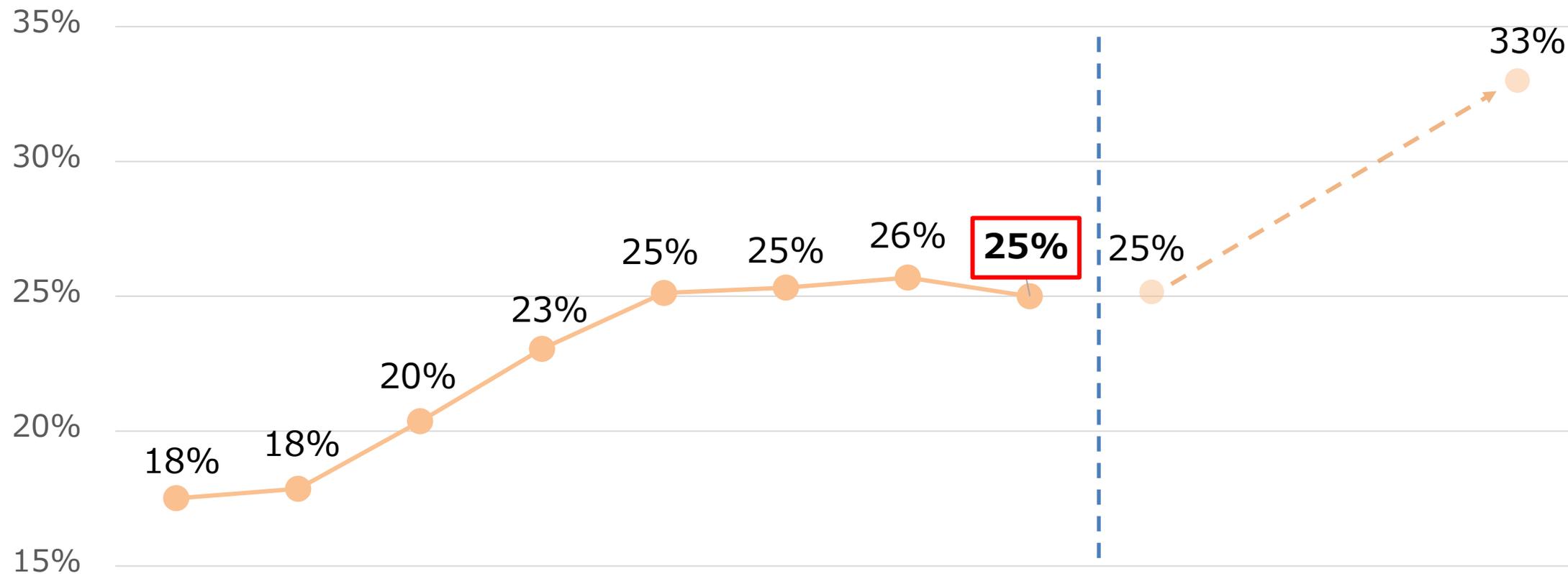
- ①② 国内外の需要回復による売上伸長
- ③④ アジアでの販売が伸長

ビジョンケア
1DAY

1 DAY売上高比率推移

✓ 2023/3期3Q(実績) : **25%** 2023/3期(修正予想) : **25%**

理由：売上高は前年同期比で増加したものの、レンズケア伸長等もあり売上高比率は横ばい
 対策：引き続きメルスプラン会員獲得(国内)、大手量販チェーンでのユーザー獲得(海外)

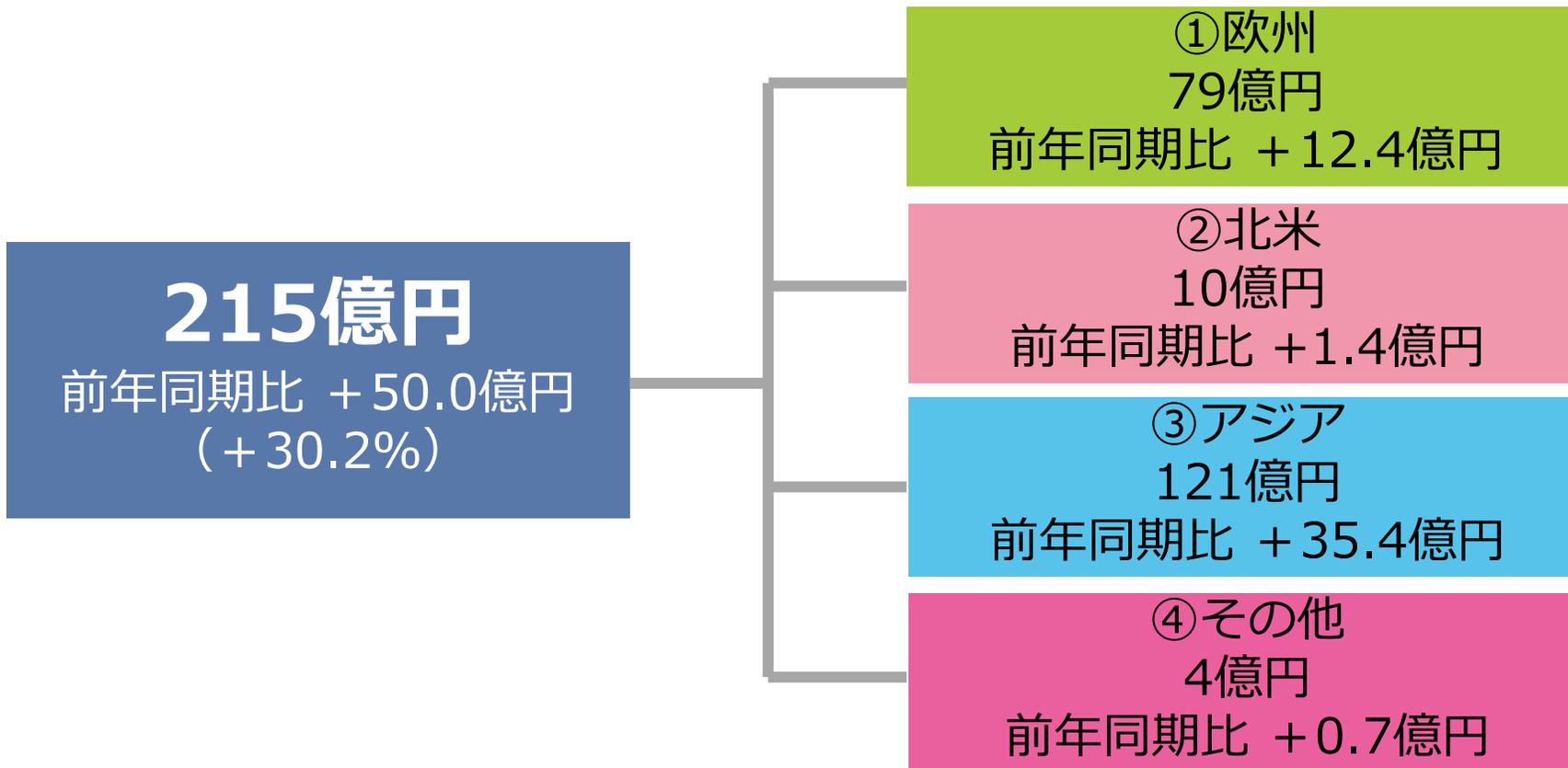


※ビジョンケア事業の売上高構成

2016/3期 2017/3期 2018/3期 2019/3期 2020/3期 2021/3期 2022/3期 **2023/3期** 2023/3期 2026/3期 **22/31**

3Q (修正予想) (目標)

売上高の内訳 海外売上高 (地域別)



主な理由

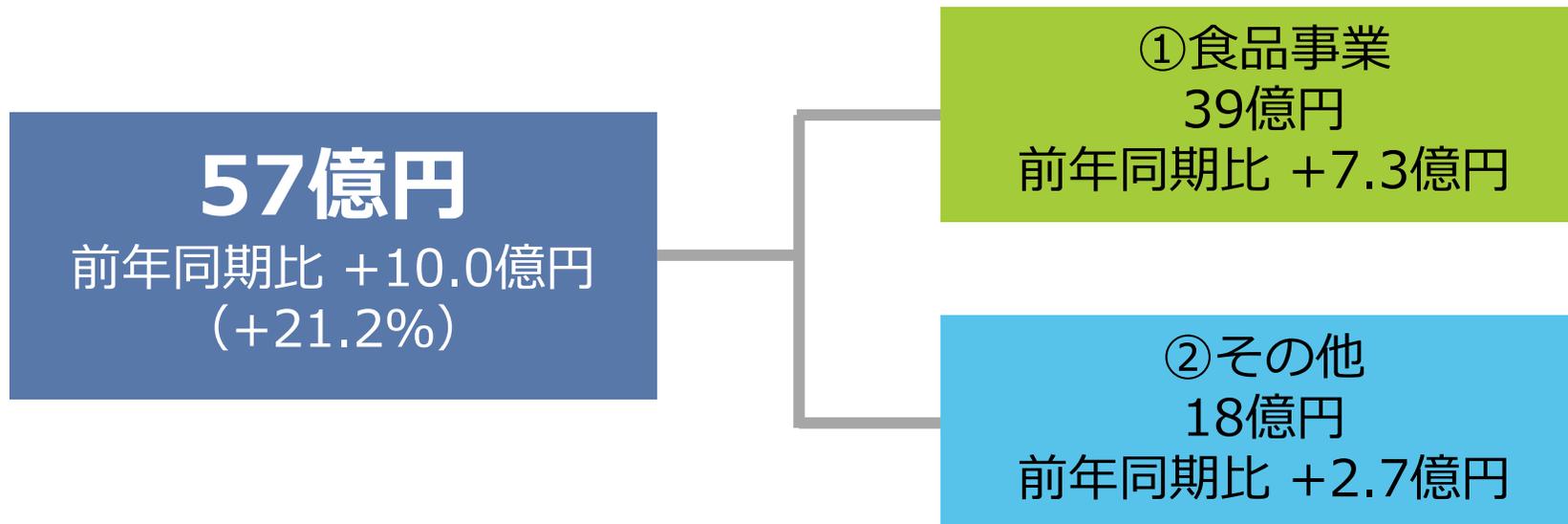
- ①欧州:ディスポーザブルコンタクトレンズ (1DAY・1MONTH) やレンズケアが伸長
- ②北米:レンズケアが伸長
- ③アジア:オルソケラトロジーレンズ・レンズケアが伸長

※中国法人と当社は決算期が異なるため、当社第3四半期決算には中国法人の第3四半期決算(1-9月)を取り込み。

ヘルスケア・ライフケア

売上高の内訳

ヘルスケア・ライフケア売上高



主な理由

- ①輸出事業(鮮魚等)の既存顧客への取引量拡大による販売伸長
- ②環境・バイオ事業等の売上伸長

ビジョンケア

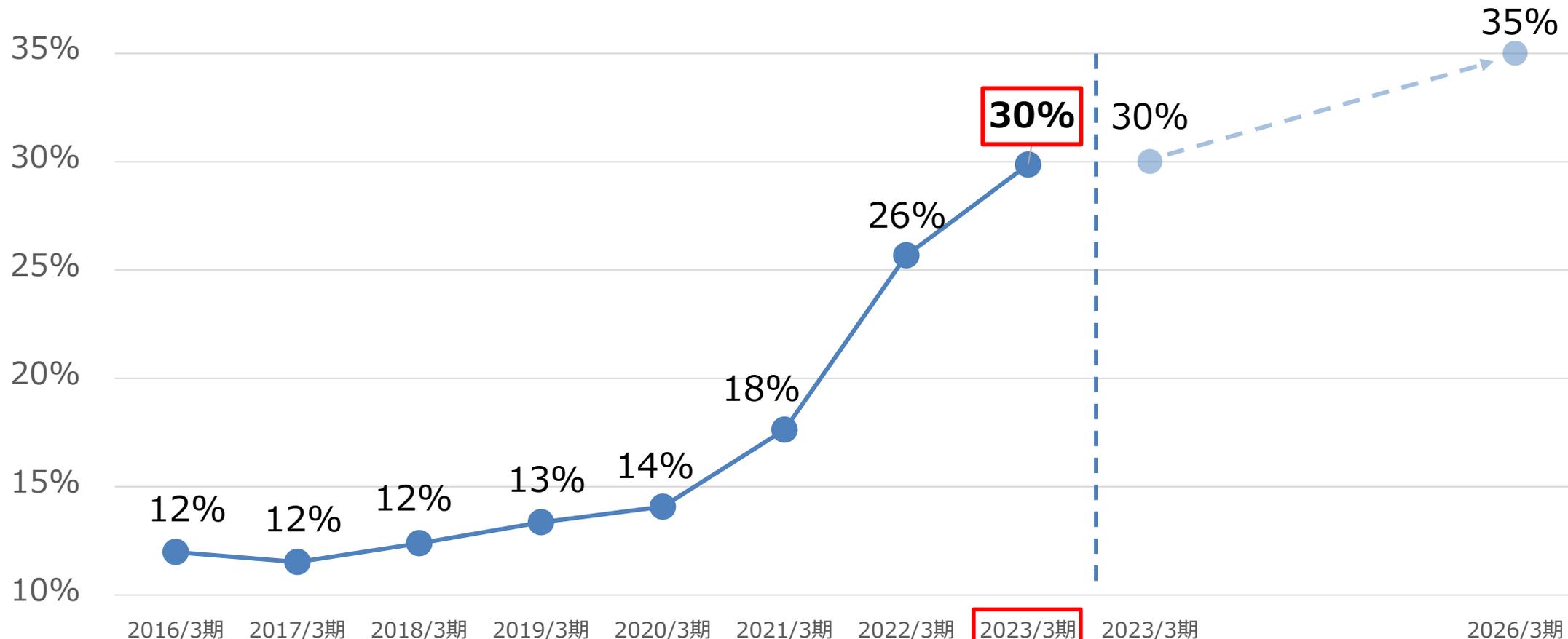
ヘルスケア・
ライフケア

海外売上高比率推移

✓ 2023/3期3Q(実績) : 30% 2023/3期(修正予想) : 30%

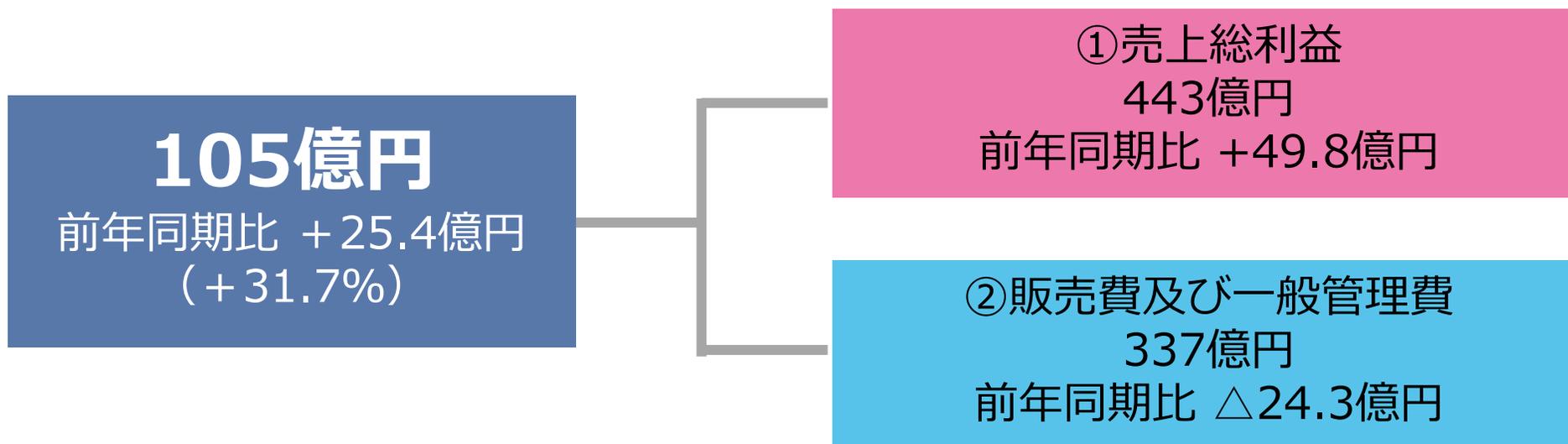
理由：アジア地域を中心に売上高が堅調に推移

施策：引き続き 1 DAYやオルソケラトロジーレンズ及びレンズケアの販売を拡大



※2021年3月期以前は、国内の代理店を通じた中国への主要な輸出を含んでいます。

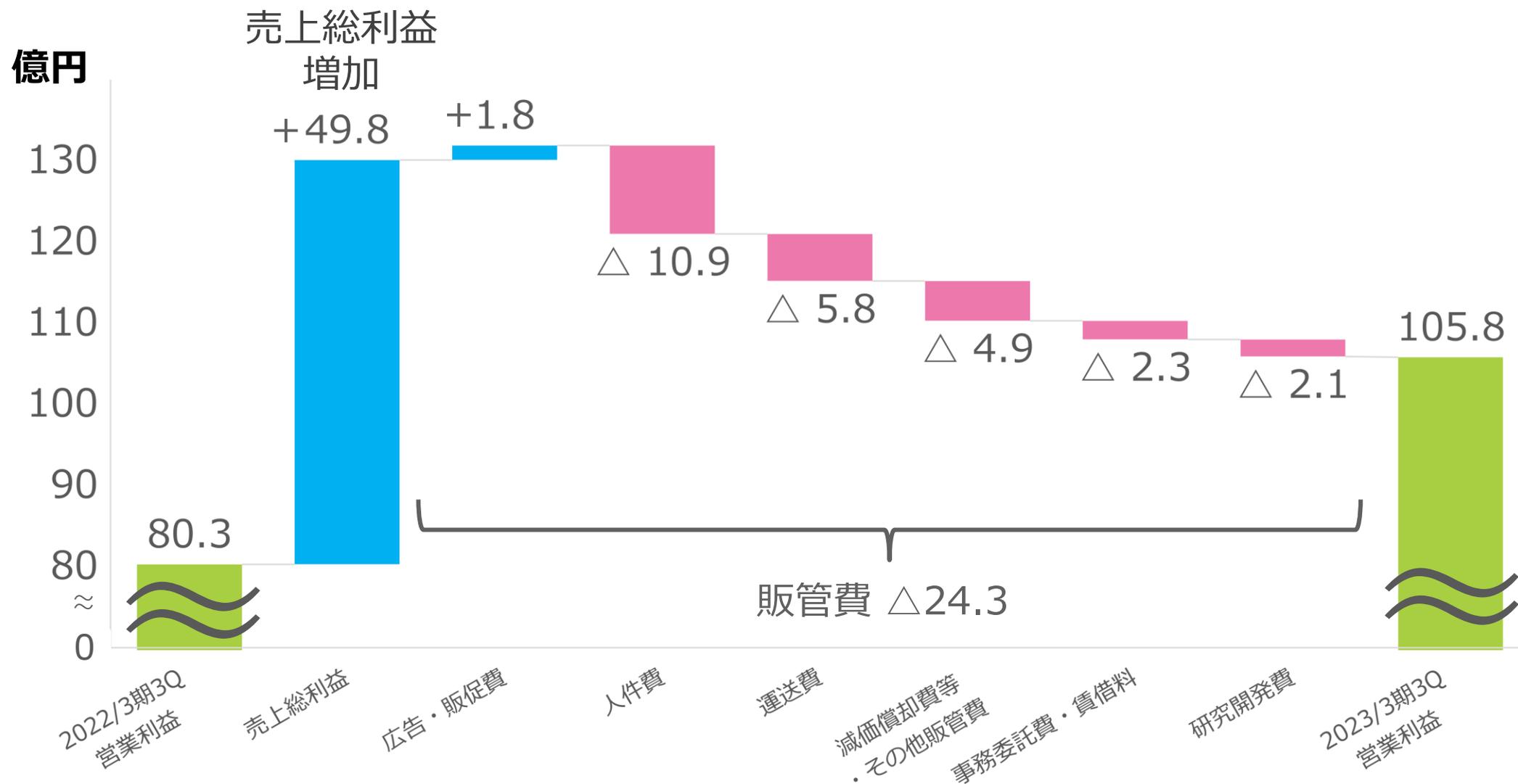
連結営業利益



主な理由

- ①売上高増加と原価率低減による売上総利益の増加
 - ②販管費の効率的な使用により利益率が上昇
- 営業利益率：10.8% → 12.8% 前年同期比+2.0pt

連結営業利益分析



Ⅱ. 2023年3月期通期 連結業績予想の修正

連結業績予想 (2023年2月10日発表)

➤ 2023年3月期 連結業績予想

→ 売上高及び営業利益以下の各段階利益を上方修正

売上高：通期予想 1,085億円 当初予想比 **+0.6%**

- ・メルスプラン：会員数134万人を予想

(グローバル市場での1DAYレンズの供給量を上回る需要が会員獲得に影響)

- ・物販：アジアでのオルソケラトロジーレンズ関連製品の販売が堅調
- ・為替：2023年3月期の前提為替レートの見直し

営業利益：通期予想 117億円 当初予想比 **+12.5%**

- ・第4四半期：国内は春の最大需要期に向けた集客策の実施、海外は1 DAY販売拡大や自社ブランド認知のための費用の使用を予定
- ・通期：販管費の効率的な使用による売上高販管費率の低減を見込む

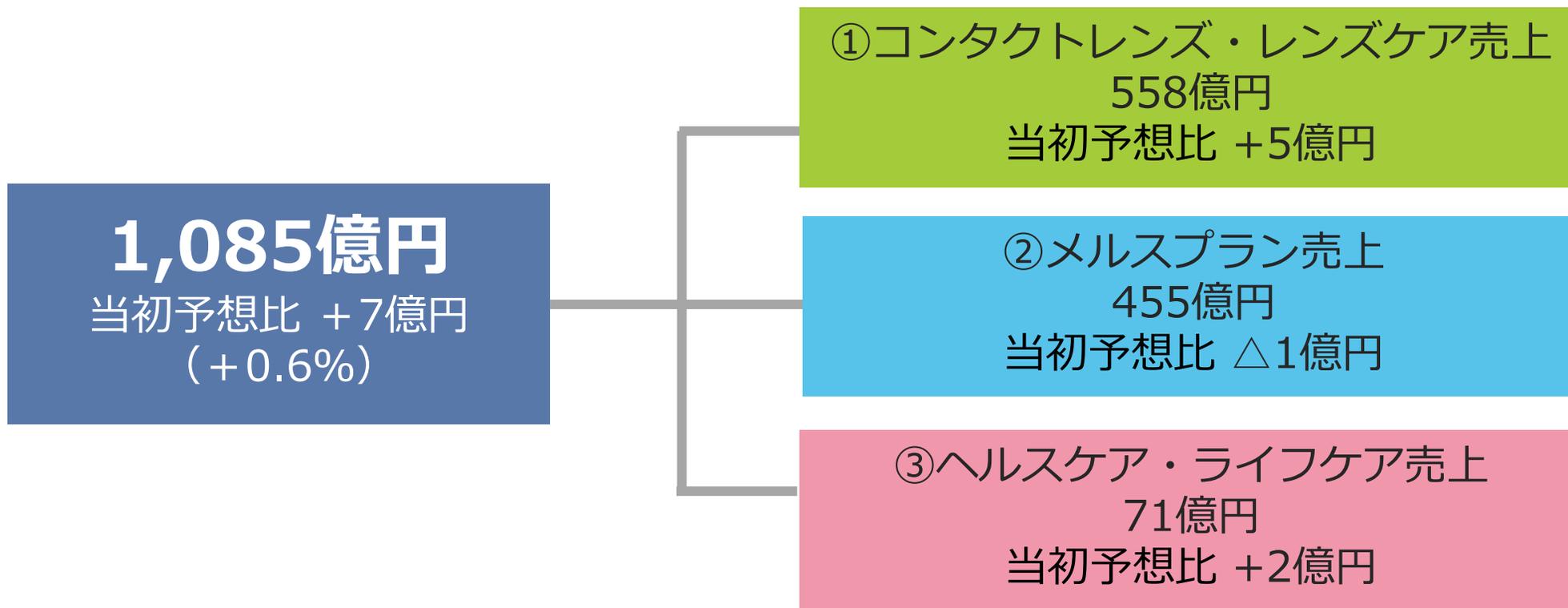
連結業績予想 (2023年2月10日発表)

百万円

	2023/3期 当初予想		2023/3期 修正予想	増減率
売上高	107,800	⇒	108,500	+0.6%
売上原価	50,500		50,400	△0.2%
(原価率)	46.8%		46.5%	---
売上総利益	57,300		58,100	+1.4%
販売費及び一般管理費	46,900		46,400	△1.1%
(売上高販管费率)	43.5%		42.8%	---
営業利益	10,400		11,700	+12.5%
(売上高営業利益率)	9.6%		10.8%	---
経常利益	10,100		11,200	+10.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,800		7,400	+8.8%

※2023/3期修正予想における前提為替レート EUR : 141.0円、USD : 136.0円、CNY : 19.5円

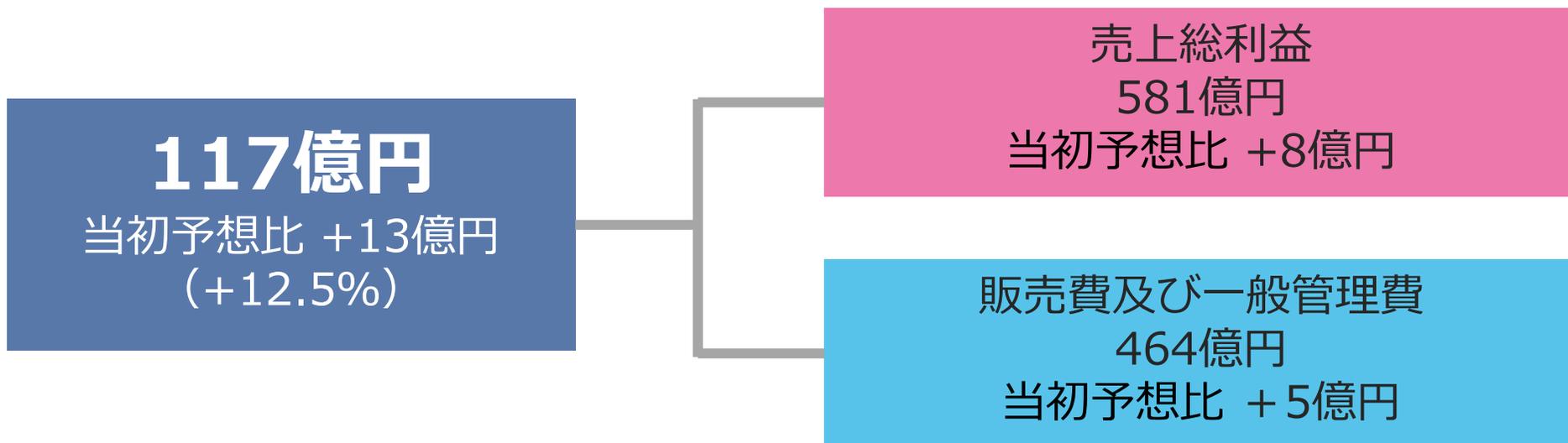
連結売上高予想



主な理由

- ①アジアにおけるオルソケラトロジーレンズ関連製品の販売が堅調
- ②グローバル市場での1DAYレンズの供給量を上回る需要が会員獲得に影響
- ③食品事業の販売が堅調

連結営業利益予想



主な理由

売上高増加による売上総利益の増加を予想
 通期では売上高販管費率の低減により営業利益の増加を見込む
 (4Qは販売拡大のための費用の使用を予定)

連結業績進捗状況

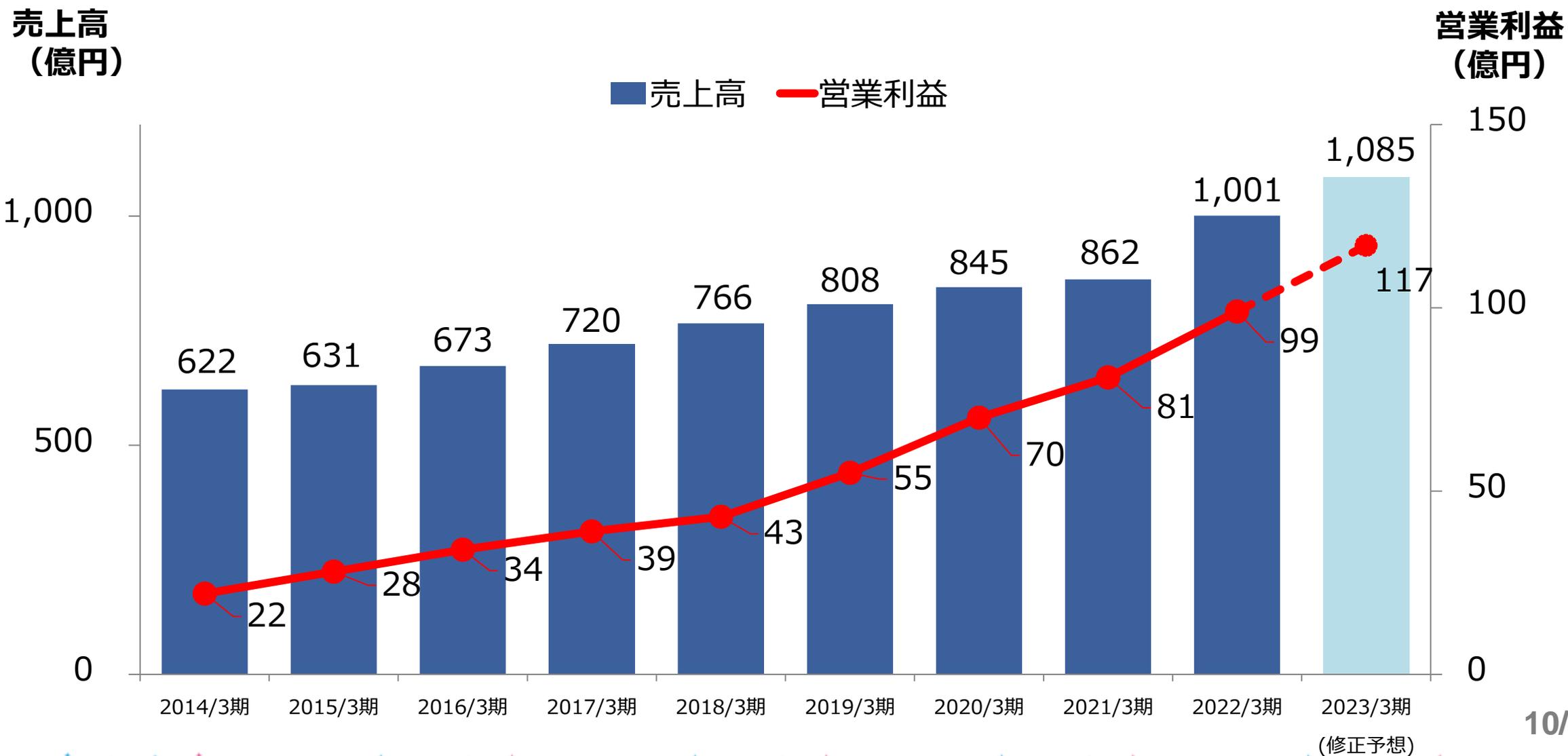
百万円

	2022/3期 実績		2023/3期 3Q		2023/3期 修正予想		進捗率
売上高	100,172		82,463		108,500		76.0%
(原価率)	47.2%		46.2%		46.5%		---
売上総利益	52,879	⇒	44,372	⇒	58,100		76.4%
営業利益	9,957		10,585		11,700		90.5%
(売上高営業利益率)	9.9%		12.8%		10.8%		---
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	6,481		6,858		7,400		92.7%

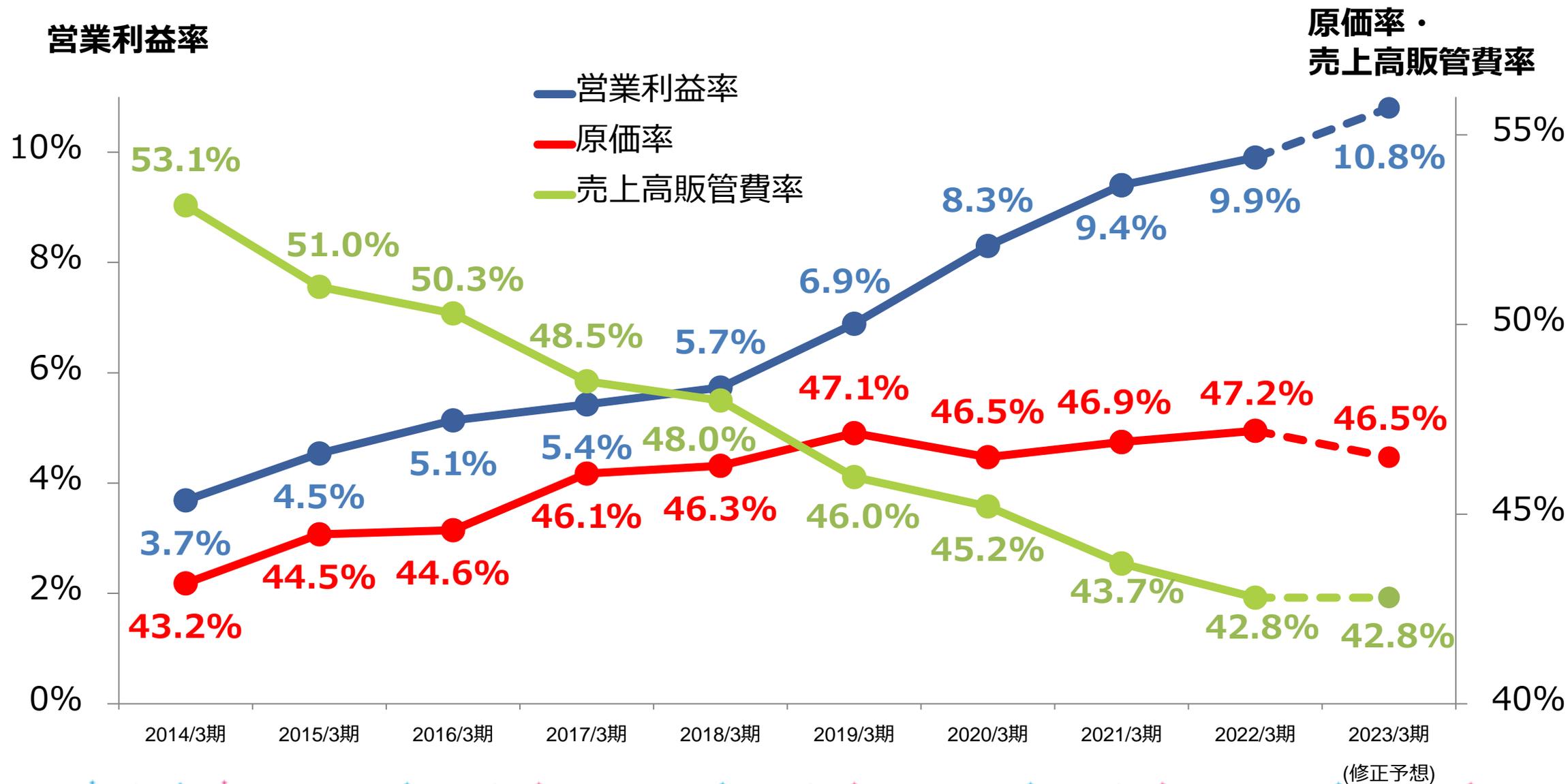
※2023/3期修正予想における前提為替レート EUR : 141.0円、USD : 136.0円、CNY : 19.5円

11/31

連結売上高・連結営業利益推移



原価率・売上高販管費率・営業利益率推移



配当予想 (2022年5月12日発表より変更なし)

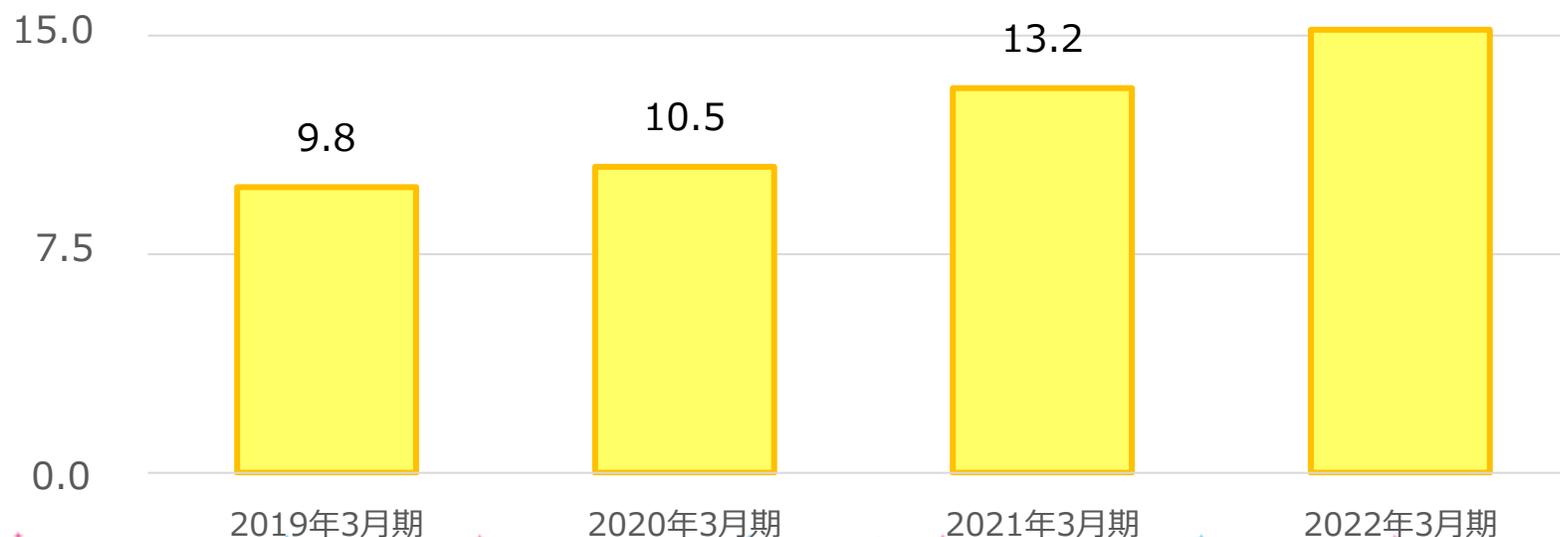
✓ 2023年3月期 1株当たり**20円**の年間配当を予想

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期 (予想)
1株当たり配当金※	14円	14円	17.5円 普通配当 15円 記念配当 2.5円	20円	20円
配当性向	27.6%	24.9%	22.2%	23.3%	20.5%

単位:億円

配当総額

※2019年3月期の期初に株式分割されたと仮定して計算



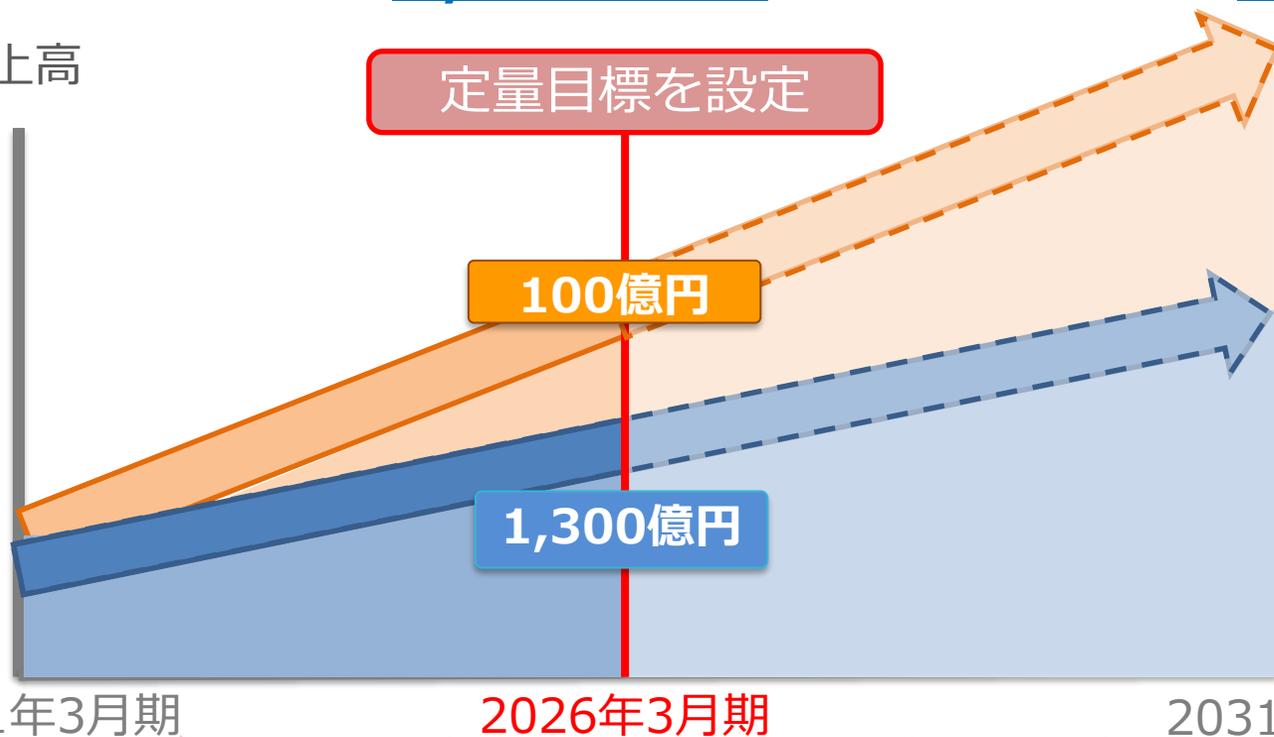
Ⅲ. Topics

中期経営計画「Vision2030」

新しい「みる」を世界に New Vision of Miru for the World

定量目標 2026年3月期
 売上高: **1,400億円** 営業利益率: **12%** ROE: **10%**

売上高



定量目標を設定

100億円

1,300億円

【ヘルスケア・ライフケア】

- 新たな事業を展開
- ・ペットライフ
 - ・健康／食品ビジネス
 - ・環境ビジネス

【ビジョンケア】

- コンタクトレンズ及び
 レンズケア事業の更なる拡大
- ・海外売上拡大
 - ・メルスプラン拡大
 - ・1DAY販売拡大

ビジョンケア

遠近両用コンタクトレンズ 商品ラインアップ拡充

- ✓ 2週間交換遠近両用カラーコンタクトレンズ
「2WEEKメニコン Rei マルチフォーカル」を新たにラインアップ
- ✓ 遠近両用コンタクトシリーズ「Lactive(ラクティブ)」に追加し、
主に30代以降をターゲットとしたプロモーションを更に強化

遠近両用コンタクトレンズ

ラクティブ

Lactive

1 DAY	2 WEEK	3 MONTH (ハードコンタクトレンズ)	コンベンショナル (ハードコンタクトレンズ)	カラーコンタクト
				<p>2023年2月より ラインアップ</p>

ビジョンケア

1DAY生産能力と販売地域の拡大

✓ 1DAYの生産能力を拡大し、日本・欧州・米国を中心に販売地域を拡大

生産



シンガポール工場
製造品：Magic

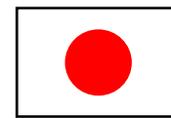


各務原工場
製造品：1DAYメニコン プレミオ



マレーシア工場
製造品：1日使い捨てコンタクトレンズ
2025年稼働予定

販売



日本

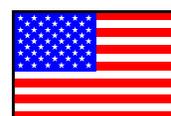
メルスプランを中心に販売拡大



Magic



1DAYメニコン プレミオ



欧州・米国

大手量販チェーン店に対し
当社製品をOEM供給し販売拡大



Miru 1day Menicon Flat Pack
(Magicの海外向けブランド)



Miru 1day UpSide
(1DAYメニコン プレミオの海外向けブランド)

近視人口増加に対する取り組み推進

✓ オルソケラトロジーレンズ関連の取組強化

製品	 アルファコーポレーション (生産国：日本)	 Menicon B.V. (生産国：オランダ)	 Menicon B.V. (生産国：オランダ)
特徴	中国における2011年からの販売実績	高い酸素透過性	近視進行抑制用コンタクトレンズとしてCEマーク認証
今後(予定)	2024年に中国で生産開始	2023年に中国で販売開始	欧州及びその他地域で販売国拡大
主な販売地域	中国、日本、その他アジア※、オセアニア	欧州、中国(2023年導入予定)、その他アジア※、オセアニア	欧州、その他アジア※、オセアニア

※その他アジア：中国、日本を除く 3/31

ヘルスケア・
ライフケア

事業領域の拡大

✓ 全ての人々が幸せや豊かさを実感できるような製品・サービスを提供

生殖補助関連機器



開発・販売

運動精子選別装置
(クリニック向け)

商品の認知度向上
推進

サプリメント



開発・販売

ヘルスケア/妊活/美容
サプリメント等
(クリニック/EC/
販売店向け)

オリジナリティある
商材・サービスの
開発

環境・バイオ



開発・販売

堆肥化促進材/
稲わら分解促進材等
(農家/畜産家向け)

関連商材の開発・
販売推進

食品



販売

鮮魚・米 (輸出)
乾物等 (輸入)
(食品スーパーや/
卸業者向け)

取引量拡大による
収益性向上

動物医療



開発・販売

動物用の眼内レンズ/
コンタクトレンズ
/サプリメント等
(動物病院向け)

サプリメントの
販売促進

免責事項及び将来見通しに関する注意事項

免責事項

この資料は投資家の皆様の参考に資するため、株式会社メニコン（以下、「当社」という。）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。

当資料に記載された内容は、2023年2月10日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

投資を行う際は、必ず投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。

将来見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料並びに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

お問合せ先

株式会社メニコン 経営企画部 財務&IRチーム

TEL : 052-935-1646

E-mail : menicon-ir@menicon.co.jp

www.menicon.co.jp/company